

ガスクロマトグラフ質量分析装置

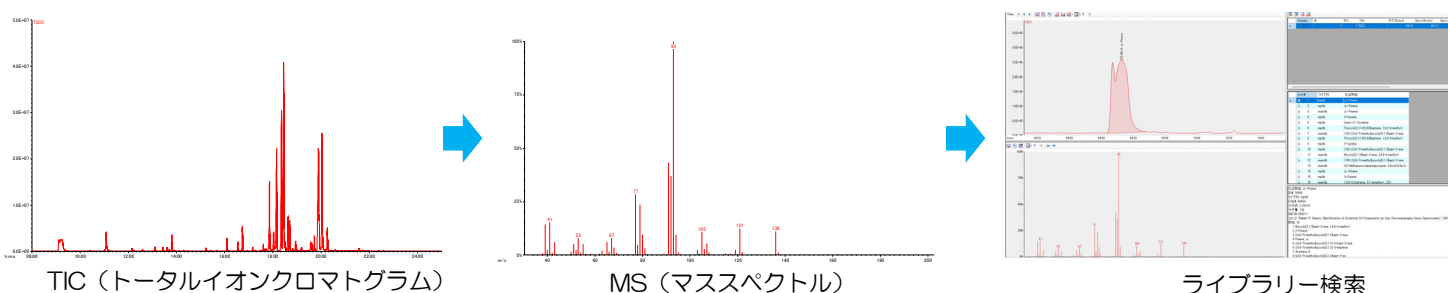
■機器の概要

ガスクロマトグラフ質量分析装置は、揮発性物質を成分分離し、得られたマスペクトルから容易に成分の同定を行うことが可能です。固体や液体からの揮発性物質の分析、プラスチックの熱分解生成物の分析等ができます。

■活用事例

活用例① 植物から抽出されたオイルの分析

植物から抽出されたオイルを分析すると、多数のピークが検出されました。各ピークのマスペクトルをライブラリー検索することにより、物質の推定が可能です。

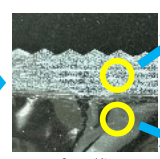


活用例② 食品包装袋の分析

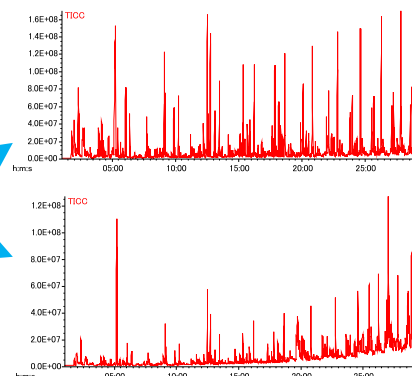
パン袋をパイロライザーを用いて分析しました。600℃における熱分解生成物の分析・解析から、透明な部分はポリプロピレンと推定され、融着部分は他の材質も使用されていることが分かりました。



パイロライザー：EGA/PY-3030D



パン袋
上：融着部分
下：透明な部分



■仕様・留意事項

ガスクロマトグラフ質量分析装置

メーカー名 日本電子株式会社

型式 本体：JMS-Q1 600GC

オートサンプラー：2800T

パイロライザー：EGA/PY-3030D

主な使用用途

- 溶液中の成分分析
- 揮発物質の分析
- 熱分解生成物の分析 など

留意事項

無機物、水溶液中の高分子物質など、分析困難なものもありますので、まずはご相談ください。



Auto Race

本機器は、（公財）JKAのオートレースの補助を受けて、2023年度に納入・設置しました。

問い合わせ先：技術支援部 技術相談・支援室

電話：0836-53-5053 E-mail：soudan@iti-yamaguchi.or.jp